

Mikhail Pletnev

Piano Recital

ミハイル・プレトネル ピアノ・リサイタル

ロシアン・ピアノニズムの巨匠
魔法の指が紡ぎ出すオーケストラの様な響き！

ベートーヴェン：

創作主題による32の変奏曲 ハ短調 WoO. 80
ピアノ・ソナタ第23番 ヘ短調 Op. 57「熱情」

リスト：

詩的で宗教的な調べ より第7曲「葬送曲」S. 173
忘れられたワルツ S. 215 第1番
《巡礼の年》第2年：イタリアより
第5曲「ペトラルカのソネット第104番」S. 161/R10-5
夜想曲「眠られぬ夜、問いと答え」S. 203
3つの演奏会用練習曲 S. 144より第2曲「軽やかさ」
凶星! (不運) S. 208
2つの演奏会用練習曲 S. 145
暗い雲 S. 199
ハンガリー狂詩曲第11番 S. 244-II
葬送前奏曲と葬送行進曲 S. 206より「葬送行進曲」

© Rainier Maillard / DG

2019年6月17日(月) 19:00開演 [18:20開場 / 21:00終演予定]

東京オペラシティ コンサートホール

(京王新線初台駅東口に直結)

SY12,000 AY10,000 BY7,000 C¥5,000

※料金には消費税8%が含まれています。※特別割引料金については裏面をご覧ください。
※ジャパン・アーツ倶楽部会員等の先行発売で満席になった席種は、以降発売されない場合がございます。

主催：ジャパン・アーツ 後援：ロシア連邦大使館 協力：KAWAI

公演の詳細は当社ホームページ www.japanarts.co.jp / をご覧ください。

ロシアン・ピアノイズムの巨匠
魔法の指が紡ぎ出すオーケストラの様な響き！

ミハイル・プレトニョフ ピアノ・リサイタル

【東京オペラシティ コンサートホール】

2019 年 6 月 17 日(月)19:00 開演

＜ご優待価格＞

S 席 12,000 円⇒割引価格 10,000 円

ープレトニョフの新境地への期待ー

寺西基之(音楽評論家)

ミハイル・プレトニョフは測り知れない演奏家だ。若い時から鮮烈なヴィルトゥオーゾ・ピアニストとして名声を博し、やがて指揮にも乗り出してなんと自らロシア・ナショナル管弦楽団を 1990 年に創設、ピアノと指揮の両面で八面六臂の活躍を展開した後、2006 年末に突然ピアニスト活動からの引退を宣言するも、カワイ楽器のピアノ「SHIGERU-KAWAI EX」との出会いによって 2013 年にまたピアニスト復帰…といったこれまでの彼の音楽人生をみると、いかにも移り気でエキセントリックに思えよう。活動ぶりや生き方だけではない。彼の奏でる音楽そのものも、伝統的な既成概念に囚われない自由な発想と強烈な表現意欲を特徴とする。まさに演奏にも生き様にも型破りな大胆さを示す音楽家だが、それは決して気紛れによるものでない。その背後に一貫するのは、むしろ反対に常に自らの音楽表現の可能性と方向性を徹底的に探求してやまない冷徹な姿勢である。彼の演奏が、破天荒なアプローチによりながらも説得力をもって聴く者に迫ってくるのも、それが充分に考え抜かれた完璧な表現へ練り上げられたものだからである。

そのプレトニョフがピアニストとしての前回の 2016 年の来日時に大きな変貌をみせた。もちろん独自の表現をめざす彼本来の姿勢は変わらない。ただそれが、以前のように大きく外に広がるのではなく、ひたすら内側への省察的な方向を示すようになっていたのだ。超然たる趣のうちに内省的な味わいをみせたグリーグのソナタやフレーズの意味をかみしめていくようなモーツァルトのソナタも印象的だったが、とりわけ驚かされたのがラフマニノフの協奏曲第 2 番である。静謐かつ瞑想的な語り口で心の深淵を探るのかのようなその演奏は、鮮やかな名技的作品というこの曲のイメージを覆すきわめて独特のものだった。既成の作品像に拘らないのが若い時からのプレトニョフの身上とはいえ、それがこうした内省的な形で現れるようになったところに彼の新しい境地を見た思いだった。

今回のリサイタルの前半はベートーヴェンの「32 の変奏曲」と「熱情」ソナタ。どちらも劇的起伏に富む作品だが、今の彼はそうした激しいドラマ性とは違う切り口で曲に迫るのではなかろうか。後半はリストの小品が並ぶが、名技華やかな曲でなく、悲劇的な曲、叙情小品、そして後期の晦渋な曲を並べたところに現在の彼の心境が窺える。リストの内的な心の世界に聴く者を引き込むような演奏になることだろう。

＜学生割引:定価の半額＞

(受付 4 月 17 日(水)より)

社会人学生を除く 25 歳までの学生対象/当日学生証をご提示のうえご入場下さい。

同時にお申込の場合は、上記、特別割引のお席の隣席をご購入いただけます。

＜お申込方法＞最初にオペレーターに用紙右上にありますご優待コードをお伝え下さい。

ジャパン・アーツ特電ダイヤル **Tel.03-5774-3050** (3/31 まで)
Tel.0570-03-1122 (4/1 から)

(営業時間:毎日 10:00~18:00)【お申込み〆切は、公演日の前日です。】

* お申込み後のキャンセル・変更はできません。 * 未就学児童はご入場できません。 * 予定枚数終了の場合はご容赦ください。

公演の詳細はチラシ、もしくは当社ホームページ www.japanarts.co.jp/ をご覧ください。